

Club Lenny for Patients



クラブレニーご登録のお願い

- ミニメド™700シリーズやガーディアン™コネクトをより安全に、安心してお使いいただくためのメール配信サービスです。
- 製品の使用を開始する際、できるだけ速やかにご登録をお願い致します。また、すでに使用を開始されている方も、同様に登録をお願い致します。



ご登録はこちら

www.medtronic.com/clublenny



スマートフォンからお申し込みの場合はQRコードをご利用いただくと便利です

メール受信イメージ



登録に関するご注意事項

- 対象製品をご使用の患者さん以外の方はお申し込みができませんのでご注意ください。
- 登録には製品のシリアル番号が必要です。シリアル番号はインスリンポンプの場合ポンプの裏面に、ガーディアン™コネクトの場合はトランスミッタの裏面に記載されています。
- キャリアメールは対応していません。キャリアメールとは、通信事業者が自社ドメイン度提供する電子メールサービスのことです。@以下が「docomo.ne.jp」、「ezweb.ne.jp (au.com)」、「softbank.ne.jp」などを指します。
- 製品のご使用を中止された際は、ご自身で退会手続きをお願い致します。ご使用の製品の種類またはシリアル番号が変更になった際は、一度退会し、再登録をお願い致します。

サービス内容

ご使用中の製品に関する情報配信

- 安全使用・適正使用に関する情報、お役立ちコンテンツ(例)



トラブルシューティング動画



新しい動画・PDFコンテンツ



カーボカウント等のイベント情報

選べるサービス

ハローレニー！
はじめてすぐの患者さん向け電話サポート
希望日にサポートラインからお電話し、一緒に使用方法を確認



クラブレニーに登録

電話希望日を登録

サポートラインから受電

ポンプの使用方法や、アラート、アラーム対応などでお困りの場合はいつでも24時間サポートラインへご相談ください。



日本メドトロニック
24時間サポートライン **0120-56-32-56**

ミニメド™770Gシステム

はじめてみよう！ ハイブリッドクローズドループ 確認シート ポイントをもう一度確認しましょう



日本メドトロニック株式会社
ダイアビータイス
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

medtronic.co.jp

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。

© 2021 Medtronic. Medtronic, メドトロニック, Medtronicロゴマーク及びFurther, Togetherは、Medtronicの商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です。

販売名：メドトロニック ミニメド 700シリーズ 医療機器承認番号：30300BZX00256000
販売名：メドトロニック ガーディアン コネクト 医療機器承認番号：22900BZX00321000

Medtronic
Further. Together

START

オートモード使用開始

■ 開始準備

オートモードの使用は、事前に主治医とよく相談してから開始するようにしてください。

→ 『はじめてみよう!』 P1

オートモードをより適切に、効果的に取り扱うためには、センサや注入セットを正しく取り扱えるようになっていることが重要です。

■ 開始

オートモード使用中、較正用血液サンプルは必ず指先から採取してください。

→ 『はじめてみよう!』 P4

■ 開始準備

少なくとも6~7日前にポンプ使用を開始し、オートモード使用前にポンプに十分な注入履歴を学習させましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P5、P16

この準備期間は、センサをご使用いただくことがおすすめです。

■ 開始準備

過去3日以内にポンプのボタン操作の練習で、実際の基礎インスリン注入ではない設定をしていないことを確認してください。設定をしていた場合、ポンプをオートモードにしないでください。

→ 『はじめてみよう!』 P6

はじめてすぐの!ハローレニー

(困ったときの電話サポート)

マニュアルだけではわかりづらいという方へ、希望日にサポートラインからお電話し、ポンプの使用方法について理解を深めていただくサービスがございます。クラブレニーにお申込みの際に、こちらから併せてご登録いただけます。



■ 開始準備

オートモード開始の4条件を確認しましょう。開始できない場合は、オートモード準備状況画面をチェックして対処しましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P5

オートモード準備状況画面では、未完了の準備を確認することができます。

■ オートモードボラス

オートモード使用中に行えるボラスは、オートモードボラスのみです。この計算の基になる「糖質インスリン比」と「残存インスリン時間」は主治医と相談して設定しましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P9-10

ペン型注入器で補正をするなど、ポンプ以外でインスリンを投与した場合は、しばらくの間オートモードを設定しないようにしてください。投与したインスリンがオートモードでは考慮されないため、過剰注入や過少注入の可能性があります。低血糖や高血糖のおそれがあります。

■ オートモードの移行フロー

ポンプの画面表示を見たときに、落ち着いて対処できるよう、オートモードの移行フローを覚えておきましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P14

オート基礎注入からマニュアルモードに直接移行する場合がありますので、「はじめてみよう!」P14のフローをよく確認しておきましょう。

■ 入浴などポンプを外すとき

ポンプを取り外すときは、インスリンが注入されていない情報をポンプにインプットするため、注入一時停止にしてください。

→ 『はじめてみよう!』 P16

トランスミッタは取り外す必要はありません。オートモードの自動調整の計算に使用される注入履歴データは、毎日アップデートされます。

オートモード使用中

■ オート基礎注入

オートモードは全自動ではありません。食事インスリンの打ち忘れがないように十分注意しましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P11

■ セーフ基礎注入

90分間、セーフ基礎に移行した問題が対処されない場合、セーフ基礎注入からマニュアルモードに移行します。

→ 『はじめてみよう!』 P13

オートモードからマニュアルモードに移行した場合、基礎インスリンは、予め設定していた基礎インスリンレートで注入を行います。また予め設定していたスマートガード™低グルコース(前)一時停止機能はオフになっています。必要に応じ、機能をオンにしてください。

■ マニュアルモードへの準備

マニュアルモードで使用する設定項目(基礎インスリンレートやボラスウィザードの設定、スマートガード™一時停止機能など)を定期的に見直しておきましょう。

→ 『はじめてみよう!』 P16

オートモードからマニュアルモードに戻った際に、低血糖にならないよう主治医と相談して定期的に変更を見直しましょう。

安全かつ快適にスマートガード™オートモード機能をお使いいただけるよう、こちらのポイントをよく確認しましょう。

※本冊子は使用開始時に必要な知識と基本操作のポイントをまとめたものです。必ず電子添文、ユーザガイド、別冊ミニメド™770G版、「はじめてみよう!ハイブリッドクローズドループ」、「インスリンポンプサークル」シリーズを併せてご確認ください。

GOAL